

サイエンスキャッスル 2019 九州大会 報告

※第一薬科大学はサイエンスキャッスルのパートナー大学です



2019年12月8日に、熊本県立第二高等学校でサイエンスキャッスル 2019 九州大会を開催しました。開催にはそれぞれ12件の企業パートナーと大学パートナー、2件の企画パートナーからご協力をいただきました。当日は熊本、長崎、佐賀、福岡、大分、宮崎、鹿児島九州7県に加え、山口、愛媛、広島、兵庫の計11県32校より70演題の発表があり、当日は総勢365名が参加しました。

午前は70件のポスター発表を実施しました。47件のポスター審査対象に対して14名のポスター審査員が審査を行いました。その結果、サイエンスキャッスル最優秀ポスター賞は、明治学園中学高等学校の「ジャンボタニシの畜産飼料としての利用可能性」に授与されました。また、パートナー企業・大学、および企画パートナー等による9件のブース展示が行われました。午後は12件の口頭発表を実施しました。5名の口頭発表審査員によって審査が行われ、サイエンスキャッスル最優秀賞は、宮崎県立宮崎北高等学校 科学部1年ハクセンシオマネキ班の「ハクセンシオマネキのシグナル～画像解析と信号処理～」に授与されました。口頭発表の後の特別講演では、KM バイオロジクス株式会社中村将吾氏にご登壇いただきました。

サイエンスキャッスル九州大会は、参加学校数や発表演題数、企業パートナー、大学パートナー数の増加など、各所との連携が年々強くなっています。これからも連携を広げ、学校、企業、大学の研究活動の加速化のために邁進して参ります。

第一薬科大学賞 (愛光高等学校)



パートナー大学



大阪市立大学



キリロム工科大学



近畿大学生物理工学部



熊本大学



慶應義塾大学
薬学部

慶應義塾大学薬学部



国際基督教大学



第一薬科大学



千葉工業大学



東京工業大学



東京都市大学



同志社大学



北海道文教大学